

誓約書・同意書

記入日：西暦 年 月 日

東北学院大学長 大西 晴樹 殿

私は、東北学院大学の教育が、キリスト教主義に基づいて行われており、毎日の礼拝や聖書の学び、さまざまな宗教活動を重んじていることを理解したうえで、貴学への入学を希望し、入学者選抜にお願いいたします。東北学院大学に入学を許可された際には、大学の諸規則、指示及び遵守事項を固く守り、学業に専心し、学生の本分に反しないことを誓約いたします。

私は、出願時・入学時・在学中・卒業（修了）後の就職・進学先等、貴学に提供する個人情報及び在学中の教育・学習活動において情報システム等に蓄積された教育・学習データについて、「東北学院の『個人情報保護』に関する取り組みについて※」、「教育・学習データ利活用ポリシーの策定について※」の記載に基づき取り扱うことを理解し、その取り扱いに同意します。

（出願者）

現住所	
氏名	（自署）
生年月日	西暦 年 月 日 生まれ

私は、学則第 20 条に基づく保証人※として、上記出願者の在学中の事項について出願者本人と連帯して責任を負い、同出願者が上記誓約を守るよう指導・監督する責任を負うことに同意します。

私は、同出願者の出願時・入学時・在学中に貴学に提供する保証人の個人情報について、「東北学院の『個人情報保護』に関する取り組みについて」の記載に基づき取り扱うことを理解し、その取り扱いに同意します。

（保証人）

現住所	
氏名	（自署）
本人との関係 （○を付ける）	父・母・兄弟姉妹・祖父母・おじおば・ いとこ・その他（ ）

※「東北学院の『個人情報保護』に関する取り組みについて」（所管部署：法人事務局庶務部企画課）

URL：<https://www.tohoku-gakuin.jp/general/privacy.html>

※「東北学院大学における教育・学習データの管理に関する基本方針」（所管部署：東北学院大学学務部学修支援課）

URL：<https://sites.google.com/g.tohoku-gakuin.ac.jp/tgu-dx-portal/> ホーム/東北学院大学における dx への考え方

※保証人（学則第 20 条）

1. 保証人は父母とする。ただし、父母が保証人となることができない場合は、学生の親族又は縁故者が保証人になるものとする。
2. 保証人は、学生の在学中の事項につき学生本人と連帯して責任を負う。
3. 前項に規定する保証人の責任は、東北学院大学学則第 41 条の別表第 5 に定める学納金の額から算出した在学中の納入額を上限とする。
4. 保証人の転居、改印、改氏名などはその都度届け出なければならない。
5. 保証人が死亡又はその他の理由によって資格を失ったときは、新たに保証人を定めて届け出なければならない。

誓約書・同意書

記入日：西暦 202X 年 ● 月 ● 日

東北学院大学長 大西 晴樹 殿

私は、東北学院大学の教育が、キリスト教主義に基づいて行われており、毎日の礼拝や聖書の学び、さまざまな宗教活動を重んじていることを理解したうえで、貴学への入学を希望し、入学者選抜に願いたします。東北学院大学に入学を許可された際には、大学の諸規則、指示及び遵守事項を固く守り、学業に専心し、学生の本分に反しないことを誓約いたします。

私は、出願時・入学時・在学中・卒業（修了）後の就職・進学先等、貴学に提供する個人情報及び在学中の教育・学習活動において情報システム等に蓄積された教育・学習データについて、「東北学院の『個人情報保護』に関する取り組みについて※」、「教育・学習データ利活用ポリシーの策定について※」の記載に基づき取り扱うことを理解し、その取り扱いに同意します。

(出願者)

現住所	宮城県仙台市青葉区土樋一丁目 3-1
氏名	学院 太郎 (自署)
生年月日	西暦 2007 年 5 月 15 日 生まれ

私は、学則第 20 条に基づく保証人※として、上記出願者の在学中の事項について出願者本人と連帯して責任を負い、同出願者が上記誓約を守るよう指導・監督する責任を負うことに同意します。

私は、同出願者の出願時・入学時・在学中に貴学に提供する保証人の個人情報について、「東北学院の『個人情報保護』に関する取り組みについて」の記載に基づき取り扱うことを理解し、その取り扱いに同意します。

(保証人)

現住所	宮城県仙台市若林区清水小路 3-1
氏名	学院 花子 (自署)
本人との関係 (○を付ける)	父・母・兄弟姉妹・祖父母・おじおば・ いとこ・その他 ()

WEB 出願システムに登録した保証人の名前を保証人本人が自署します。

保証人は父母のいずれかを選択します。父母が保証人となることができない場合は、親族又は縁故者を保証人としてください。

※「東北学院の『個人情報保護』に関する取り組みについて」 (所管部署：法人事務局庶務部企画課)

URL：https://www.tohoku-gakuin.jp/general/privacy.html

※「東北学院大学における教育・学習データの管理に関する基本方針」 (所管部署：東北学院大学学務部学修支援課)

URL：https://sites.google.com/g.tohoku-gakuin.ac.jp/tgu-dx-portal/ホーム/東北学院大学における dx への考え方

※保証人（学則第 20 条）

- 保証人は父母とする。ただし、父母が保証人となることができない場合は、学生の親族又は縁故者が保証人になるものとする。
- 保証人は、学生の在学中の事項につき学生本人と連帯して責任を負う。
- 前項に規定する保証人の責任は、東北学院大学学則第 41 条の別表第 5 に定める学納金の額から算出した在学中の納入額を上限とする。
- 保証人の転居、改印、改氏名などはその都度届け出なければならない。
- 保証人が死亡又はその他の理由によって資格を失ったときは、新たに保証人を定めて届け出なければならない。

【学校推薦型選抜様式：D4-3】

2026年度 東北学院大学 学校推薦型選抜 志望理由書様式 3

- ☐ キリスト者等推薦（公募推薦）
- ☐ 資格取得による推薦（指定校推薦・公募推薦）
- ☐ スポーツに優れた者の推薦（公募推薦）
- ☐ 文化活動に優れた者の推薦（公募推薦）

※申請する選抜方法の□にチェックをつけてください。

※大学使用欄
氏名

I. 本学全体及び志望する学部の入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）をふまえながら、あなたが出願した本学の学科を希望する理由について記述してください。	
II. あなたが出願した本学の学科に入学したとき、その学科で学ぶ学生として、どのような学修を行いたいと考えていますか。学科の理念・目的、求める学生像に対する理解や考えをふまえながら、学修計画について記述してください。	
III. 得意な科目	IV. 読書経験 （著者名,タイトルを明記してください）
V. 特 技	VI. 部活動
「大学礼拝」について質問があれば記入してください。	

注意 1. 文字はすべて楷書で明確に書いてください。

2. IIの「学修計画」は、その学科のカリキュラムやコース制などを参照しながら、大学においてどのような学修を行いたいかを記述してください。

3. 志望理由書は「1/2」「2/2」の両方を提出してください。

氏名

Ⅶ. 高校生活の中で、主体的に取り組んだ探究的な学習活動の一つを選び、その概要を下記のA～Eにまとめてください。高校の授業外で行った活動の記録や成果でもかまいません。グループによる学習活動の場合は、あなたが担当した役割等がわかるように記述してください。

A. 学習を始める際に考えた課題や予想（課題設定のきっかけ、予想や仮説、学習の見通しについて書いてください）

B. 課題解決に向けた取り組み（情報収集として行なった調査、文献、訪問先等、どの手段で何を得たのかを書いてください）

C. 調べて分かったこと・考えたこと（整理・分析の具体的な手続きと得られた結果とそれに対するあなたの考えを書いてください）

D. 学習の成果（まとめ・表現として、成果物の形式・分量と、成果物に対して誰からどんな評価を得たのかを書いてください）

E. ふりかえり（A～Dまでを通して身につけた力や自身の成長と、今後のキャリアとの関係について書いてください）

東北学院大学 学校推薦型選抜 学校長推薦書

西暦 年 月 日

東北学院大学長 殿

学 校 名

学 校 長 名

学 校 所 在 地 〒

電 話 番 号

公印

下記の者は、貴大学 学部 学科の
学校推薦型選抜（学業成績・キリスト者等・資格取得・スポーツ・文化活動）の要件に全
て該当し、学業成績・各種活動実績及び人物等から適格者であり、合格した場合は入学す
ることを確約できる者と認め、責任をもって推薦します。

記

フリガナ

出願者氏名

出願者生年月日

西暦 年 月 日

推薦理由〔学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持って多様な人々と協働して
学ぶ態度）に関する評価をふまえたうえで記述してください。〕

※下線に志望学部学科を記入してください。

※二重下線の学校推薦型選抜区分から出願する選抜を○で囲んでください。

【学校推薦型選抜様式：D6-3】
2026 年度 東北学院大学 学校推薦型選抜 スポーツに優れた者の推薦
自己推薦書:スポーツ活動実績及び誓約

志望学部・学科		学部		学科		※大学使用欄			
スポーツ種目		種目コード		ポジション・専門種目等			所有段位等		
フリガナ						都・道 府・県		国立・公立・私立	
氏 名						出身校		学校	
生年月日		西暦		年 月 日		性別		男・女	
現住所		郵便番号		—		電 話		—	
		都・道 府・県							

主 な 戦 績 ・ 記 録					出願資格(6)
都 道 府 県	(西暦) 年 月	大会名	種 目	①～③を一つ記入	
	成績・記録・活動内容				
広 域	(西暦) 年 月	大会名	種 目	①～③を一つ記入	
	成績・記録・活動内容				
全 国	(西暦) 年 月	大会名	種 目	①～③を一つ記入	
	成績・記録・活動内容				

既卒者の方のみ記入：学校卒業後、スポーツはどこで続けましたか。
1. [] の一員として 2. どこにも属さず自分で 3. その他 []

身 長		体 重		胸 囲	
cm		kg		cm	
体力テスト（出願前までに実施し記入してください）				備考欄	
1	握 力	右	kg	本書の各記載に誤りが無いことを証明する。 記入日：西暦 年 月 日 [出願者との関係：○で囲みます] 1. クラス担任 2. クラブ顧問 3. 体育主任 4. その他「 」 証明者氏名 _____ (印)	
		左	kg		
2	上 体 起 こ し	回			
3	長 座 体 前 屈	cm			
4	反 復 横 と び	点			
5	持 久 走 または 20mシャトルラン (往復持久走)	分	秒		
		折り返し数	回		
		最大酸素 摂取量	ml/kg/分		
6	5 0 m 走	秒			
7	立 ち 幅 と び	cm			
8	ハンドボール投げ	m			

選抜に合格し、入学した際には貴学 _____ 部の一員として、その活動に積極的に参加することを誓約します。

記入日：西暦 年 月 日

自署： _____

スポーツの活躍の記録

氏 名	☐新規 ☐書類予備審査済（追加有・追加無）	枚中の
【書類予備審査をしていない方】 氏名欄の横にある『新規』のチェックボックスにチェックを入れてください。 本資料下部記載の注意事項を確認のうえ、本書「D6-4：スポーツの活躍の記録」に添付し、提出してください。 【書類予備審査をした方】 氏名欄の横にある『書類予備審査済』のチェックボックスにチェックを入れてください。 <u>書類予備審査にて提出したものを再度提出する必要はありません。</u> ◎書類予備審査以降の活動で「スポーツの活躍の記録」として提出できる資料が増えた方は、 「追加有」を○で囲み、追加分のみ本書「D6-4：スポーツの活躍の記録」に添付し、提出してください。 ◎提出できる資料が変わらない方は、 「追加無」を○で囲み、何も貼り付けない本書を提出してください。		
重 ね 貼 り 禁 止 （貼付資料が複数枚ある場合はこの用紙をコピーし、貼付してください）		
【注 意】 1. 賞状、認定証、新聞記事、雑誌等の切り抜きのコピーを<u>この枠内に貼付</u>してください。（A4判 80％程度に縮小してください） 2. 団体競技の場合は、試合に出場したことがわかる資料（大会プログラム等）を貼付してください。 3. 各貼付物には大会名、年・月、掲載された新聞紙名・雑誌名を添え書きしてください。 4. 出願資格6の(3)に該当する方は、<u>所属クラブ指導者が作成した記録証明書等（任意書式）</u>を貼付してください。 5. <u>貼付資料の重ね貼りをしないでください。</u>大きいものはこの用紙の枠からはみ出さないように縮小してから貼付してください。 6. 用紙が複数枚必要な場合は、この用紙をコピーして貼付してください。この用紙が複数枚になったとき、例えば3枚の場合は右上の「<u>枚中の</u>」は3枚中の1、3枚中の2、3枚中の3と記入してください。		

○出願にあたっての注意事項及び「D6-3：自己推薦書：スポーツ活動実績及び誓約」の記入例

1. 出願書類に虚偽の記載があった場合には、合格及び入学を取り消す場合があります。
2. 印欄を除き、漏れなく消せない黒ボールペンで記入してください。
3. スポーツ種目・種目コード欄は、本書に添付されている「スポーツ種目コード表」を確認し記載してください。（募集要項の出願資格を満たす種目をご記載ください。）
4. 都道府県大会、広域大会、全国大会における最もよい戦績及び記録をひとつ記入してください。
※広域大会、都道府県大会とは、全国大会の予選（県高総体等）や、県大会を経た広域大会（東北大会、関東大会等）を指します。
5. 大会名は省略せず、必ず正式名称で記入してください。
6. 「備考欄」の記入について
特に優れた技量、指導性、また校内活動等においても特記すべき内容があれば記入してください。

例）国際試合の経験（海外遠征も含みます）、自己の公認最高記録、高校ランキング、生徒会活動、クラブ内における活動、クラス内における活動、その他。

【学校推薦型選抜様式：D6-3】
2026年度 東北学院大学 学校推薦型選抜 スポーツに優れた者の推薦
自己推薦書：スポーツ活動実績及び誓約

志望学部・学科	文	学部	英文	学科	※大学使用欄
スポーツ種目	種目コード	ポジション・専門種目等	所有段位等		
バスケットボール	007	ポイントガード			
刀剣ナ	ガクイン	タロウ	宮城	都・道 府・県	国立・公立・私立
氏名	学院 太郎		出身校	〇〇高等 学校	
生年月日	西暦 2007 年 4 月 2 日	性別	男	女	(西暦) 年 3 月 卒業見込・卒業
現住所	郵便番号	980 - 8511	電 話	070 - XXXX - XXXX	
	宮城	都・道 府・県	仙台市青葉区土樋1丁目3番1号 青葉ハイツ203号室		
主 な 戦 績 ・ 記 録					
都道府県	(西暦) 2025 年 6 月	大会名	第〇回宮城県高等学校総合体育大会	種 目	バスケットボール
	成績・記録・活動内容	第1位 スタートメンバーとしてプレイし、1試合平均15.6得点した。			②
広域	(西暦) 2025 年 6 月	大会名	第〇回東北高等学校男女バスケットボール選手権大会 兼第〇回NHK杯大会	種 目	バスケットボール
	成績・記録・活動内容	第3位 スタートメンバーとしてプレイし、1試合平均13.5得点、5.5リバウンドを獲得した。			①
全国	(西暦) 2025 年 10 月	大会名	第△回国民スポーツ大会	種 目	バスケットボール
	成績・記録・活動内容	ベスト8 宮城県選抜チーム（少年男子）の一員として参加。 2試合に出場。1試合平均5.5得点した。			①
既卒者の方のみ記入： 学校卒業後、スポーツはどこで続けましたか。 1. [] の一員として 2. どこにも属さず自分で 3. その他 []					
身 長		体 重		胸 囲	
176.0 cm		67.5 kg		92.0 cm	
体力テスト（出願前までに実施し記入してください）				備考欄	
1	握 力	右	42.3 kg	本書の各記載に誤りがないことを証明する。 記入日：西暦 2025 年 10 月 20 日 [出願者との関係：○で囲みます] 1. クラス担任 2. クラブ顧問 3. 体育主任 4. その他 []	
2	上 体 起 こ し	左	40.8 kg		
3	長 座 体 前 屈		32 回		
4	反 復 横 と び		52 cm		
5	持 久 走		59 点		
6	20mシャトルラン (往復持久走)		5 分 55 秒	証明者氏名 宮城 花子 (宮城)	
7	50m走		折り返し数 最大酸素 摂取量 ml/kg/分		
8	立ち幅とび		6.9 秒		
9	ハンドボール投げ		224 cm		
10			25.4 m		
選抜に合格し、入学した際には貴学 バスケットボール 部の一員として、その活動に積極的に参加することを誓約します。 記入日：西暦 2025 年 10 月 25 日 自署： 学院 太郎					

大学で活動を希望するスポーツを本書に添付されている「スポーツ種目コード表」を確認し記載します。

1. 記録について数字で表示できる競技については、それを記入します。

2. 記録について「大会新」「高校新」等の特記事項があれば記入します。

3. 団体競技において、その大会の例えば「ベストナイン」に選出された等の特記事項があれば記入します。

4. 「主将として参加」・「補欠として参加(その大会において選手登録されている場合に限る)」等の付記する事項があれば記入します。

5. その他、特に記すべき事項があれば記入します。

本学のスポーツ種目名を記入します。

出願者本人が署名をします。

柔道・剣道のように段位等のグレードを表示できるスポーツにおいては、現在所有している段位等を記入します。

団体競技においては主たるポジションを記入し、レスリング・競泳のようにスタイル・種目のある場合には、特に専門とする内容を記入します。

募集要項の出願資格(6)の該当する番号を記入します。

学校既卒者のみ現在の状況を記入します。

出願者との関係を○で囲みます。その他の場合その関係も記入します。

スポーツ種目コード表

団体名	性別	強化指定	コード
硬式野球	男	◎	001
準硬式野球	男	○	002
軟式野球	男	○	003
サッカー	男	◎	004
ラグビー	男	○	005
アメリカンフットボール	男		006
バスケットボール	男	○	007
	女	◎	
バレーボール	男		008
	女		
ハンドボール	男		009
硬式テニス	男	○	010
	女	○	
ソフトテニス	男	○	011
	女	○	
卓球	男		012
	女	○	
バドミントン	男	○	013
	女	○	
ボウリング	男	○	014
	女	○	
ゴルフ	男	○	015
	女		
柔道	男	○	116
剣道	男	○	117
	女	○	
弓道	男	○	118
	女	○	
空手道	男	○	119
	女		
合気道	男		121
	女		
少林寺拳法	男		122
	女		
ボクシング	男		124
フェンシング	男		125
	女		
レスリング	男		126
洋弓	男	○	127
	女	○	
ライフル射撃	男		128
	女		

団体名	性別	強化指定	コード
陸上競技	男		230
	女		
水泳	男	○	231
	女	○	
スキューバダイビング	男		232
	女		
スキー	男		233
	女		
ヨット	男	○	235
	女	○	
ボート	男		236
	女		
スケート (アイスホッケー部門)	男	○	234
	女		
スケート (フィギュア部門)	男	○	
	女	○	
自転車競技	男		239
	女		
山岳	男		341
	女		

※強化指定の欄に◎印が付いている部は特別強化部、
○印が付いている部は強化部です。